

VMware Aria

ソリューションの概要

マルチクラウド環境の統合

「当社ではこれまで、さまざまなプロバイダーから提供されるさまざまなインターフェイスを使用するという状況に対処できていませんでしたが、VMware Aria の導入が、このハイブリッド/マルチクラウドモデルの構築と拡張におおいに役立ちました。インフラがどこで稼働しているかに関係なく、常に一貫性のあるユーザー体験を提供できることが最大のメリットでした」

GFK, IT Infrastructure Manager
Ismar Efendic 氏

概要

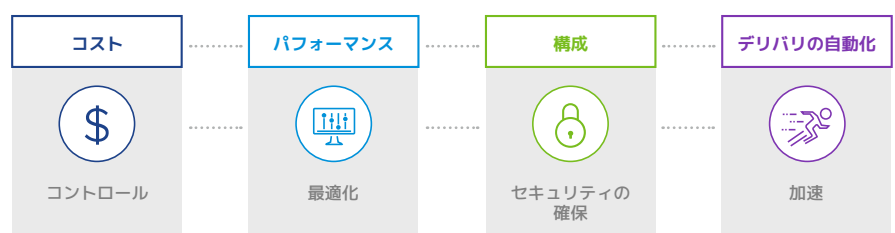
ビジネスの成功を促す最適なマルチクラウド環境を実現するための鍵は、共通のコントロールプレーンとデータモデル、および単一のプラットフォームを備えたクラウド管理ソリューションを導入することです。このようなクラウド管理ソリューションを活用することで、組み込みのセキュリティとインテリジェンスを使用してデータを保護し、インサイトを関連付けて、あらゆるアプリケーションやシステムを統一的に理解することができます。

共通のコントロールプレーンとデータモデルがあれば、分散したチームやアプリケーション間だけでなくプライベート/ハイブリッド/マルチクラウド全体で運用を調整し、クラウドのコストやキャパシティの管理、パフォーマンスの最適化、構成の保護を行い、自動化を加速して、一貫性のある運用を実現することができます。

VMware Aria は、コスト、パフォーマンス、構成、およびデリバリの自動化を統合した単一のプラットフォームである VMware Aria Hub を特徴とする、革新的なマルチクラウド管理ソリューションです。VMware Aria Hub はクラウド、プラットフォーム、ツール、ペルソナを問わず、常に最適なビジネス成果の実現を可能にします。そしてその基盤となるのが、クラウドネイティブな環境で求められる拡張性と速度を実現するよう開発された、専用のデータストア技術 VMware Aria Graph です。

VMware Aria が選ばれる理由

- 信頼されるベンダーかつ市場リーダーである VMware の実績あるソリューション
- プライベート/ハイブリッド/パブリッククラウドにまたがるマルチクラウド全体の可視化が可能
- 共通のコントロールプレーンとデータモデルを備えた単一のプラットフォームで提供される包括的な機能
- 1つのライセンスで、オンプレミス、SaaS、またはその組み合わせのいずれもきわめて柔軟に選択可能
- 220 を超えるエコシステムパートナーとの連携により、高度な拡張性を実現
- IT 業界をリードするサステナビリティ機能で、環境負荷軽減の取り組みをサポート



クラウドのコストとキャパシティの管理業務を簡素化

マルチクラウド コンピューティングは組織にとっての最優先事項となっていますが、同時に、どんなにコストをかけてもマルチクラウド化を早く進めたい IT 責任者と、予算内で競争力を維持したい財務責任者との間の摩擦の種にもなっています。VMware Aria ソリューションは、データによるインサイトやコストの削減といったビジネス上のメリットを求めてクラウドを導入する企業が、最小限のコストでリソースを最大限に活用できるようサポートします。

概要

- クラウドの使用状況および費用を、チーム、プロジェクト、アプリケーション、コストセンターごとに分析しレポートすることで、財務管理を簡素化できます。
- ライトサイジングに関する独自の推奨事項、動的なガバナンスポリシー、そしてパブリッククラウドの予約と割引プログラムの合理的な管理により、予算の使途を明確化しクラウドコストを最適化することができます。

VMware Aria ソリューション

- VMware Aria Cost powered by CloudHealth
- VMware Aria Operations
- VMware Aria Automation

今すぐ体験

- トライアルをリクエストする: VMware Aria Cost powered by CloudHealth または VMware Aria Operations
- ハンズオン ラボを試す: VMware Aria Cost powered by CloudHealth または VMware Aria Operations

クラウド関連支出を管理するためには以下のことを行います。

1. コストの包括的な可視化: 組織で選択したクラウド オペレーティング モデルを問わず、支出やキャパシティに関する決定内容を表示して分析できるようにします。
2. クラウド利用者によるコストの把握: 展開しているリソースのパフォーマンスやコストの指標を利用者(ビジネス部門)に提示し、ワークロードについての意思決定をより多くの情報に基づいて行えるようにします。
3. 継続的なコストの最適化: 組織がパブリック、ハイブリッド、マルチクラウドのどのアプリケーションやサービスを利用しているかにかかわらず、キャパシティを適切にサイジングできるようにします。
4. キャパシティの最適化とプランニング業務の簡素化: 事前予測を可能にする VMware Aria のリアルタイムなキャパシティ分析エンジンを利用することで、アプリケーション、仮想マシン、ワークロードの最適な統合を実現することができ、プロアクティブなプランニングもより効果的に行えるようになります。
5. 包括的なコスト管理: 環境を監視することで、無駄な支出を削減しコストを最適化するための機会を特定します。
6. 組織の責任の明確化: パブリッククラウドの財務データを、粗利益や売上原価などという戦略的なビジネス メトリックや重要業績評価指標(KPI)と対応付けることで、共通の目標の達成を目指すことができます。



VMware Aria のコスト最適化機能を活用することで、財務管理の業務を効率化し、責任を明確化することができます。このソリューションを利用した Fortune 50 のある IT 企業は、コンピュータのコストを平均 35% 節約することに成功しています¹。

1. VMware, 『パブリッククラウド コスト管理と最適化の強化に向けた自社環境での CloudHealth の活用』(2019 年)

概要

マルチクラウド全体にわたるアプリケーション、インフラストラクチャ、プラットフォーム サービスの包括的な可視化と一貫性のある運用を実現し、AI を活用した継続的なパフォーマンスの最適化、一元化された監視、トラブルシューティング、キャパシティとコストの管理、移行のプランニング、およびネットワークの最適化を可能にします。

VMware Aria ソリューション

- VMware Aria Operations
- VMware Aria Operations for Networks
- VMware Aria Operations for Logs

今すぐ体験

- 30 日間の無償評価をリクエストする
- ハンズオン ラボを試す:
VMware Aria Operations

運用を統合してパフォーマンスを改善

デジタル ビジネスの成功は、高パフォーマンスなマルチクラウド運用を実現できるかどうかにかかっています。しかし顧客や従業員があらゆるアプリケーションやクラウドインフラストラクチャにいつでも安全にアクセスできるという企業は多くありません。競争の激化する市場において、企業は自社製品を差別化するための努力を重ねています。VMware Aria ソリューションを利用すれば、アプリケーションやワークロードをどこで運用しようと、リソースを管理してパフォーマンスを最適化することができます。

パフォーマンスを向上させるためには以下のことを行います。

1. 継続的なパフォーマンス最適化:リアルタイムの予測分析と人工知能(AI)の機能により、VMware Cloud のワークロードのバランシングと配置をプロアクティブに自動化します。
2. VMware Cloud とパブリッククラウドにまたがるアプリケーションベースのインテリジェントな問題修正:アプリケーションからインフラストラクチャまでの包括的な可視性と AI を活用して、問題を 1 箇所ですばやく予測、予防、解決します。
3. Kubernetes のシームレスな運用:複数の仮想マシンや Kubernetes 環境に一貫したオペレーティング モデルを適用することで、運用を標準化して信頼性を確保することができます。
4. 複数のアプリケーションやクラウドにまたがるネットワーク運用の最適化:ハイブリッドおよびマルチクラウドの環境の物理ネットワークと仮想ネットワークを包括的に把握することで、パフォーマンスと可用性を向上させることができます。
5. サステナビリティと二酸化炭素排出量削減:インフラストラクチャの削減、エネルギー効率に優れた運用、およびデータセンターにおける再生可能エネルギーの利用を通じてワークロードによる二酸化炭素排出量を低減することで、サステナビリティ目標の達成を早めることができます。
6. シンプルな移行:コンポーネントの依存関係、ネットワーク要件、およびセキュリティポスチャを包括的に把握し、アプリケーションの評価や移行を行います。移行が完了したら、移行後のトラフィック パターンのチェックを実施します。



VMware Aria のパフォーマンス最適化機能を活用している企業は測定可能なビジネス成果を達成しています。最新の Forrester TEI 調査レポートでは、VMware Aria Operations (旧称 vRealize Operations) を利用することで、計画外のダウンタイムを 93% 削減できることが報告されています²。

2. Forrester, 『Forrester TEI of VMware vRealize Operations』(2021 年)

概要

- マルチクラウド システム内のリソースのやり取り、構成エラー、リスク スコア、およびアクティビティ ログに関するリアルタイムのインサイトを得て、クラウド セキュリティとコンプライアンスを強化できます。セキュリティ上の問題は、アラートや自動修正の機能によってすばやく検出し修正できます。
- カスタムのポリシーや、業界標準に基づく事前設定済みのセキュリティルールにより、継続的にコンプライアンスを確保できます。

VMware Aria ソリューション

- VMware Aria Automation
- VMware Aria Automation for Secure Clouds
- VMware Aria Automation Config
- VMware Aria Operations
- VMware Aria Operations for Logs
- VMware Aria Operations for Networks

今すぐ体験

- トライアルをリクエストする:
VMware Aria Automation、
VMware Aria Automation for Secure Clouds、または
VMware Aria Operations
- ハンズオン ラボを試す:
VMware Aria Automation

構成を保護してリスクを管理しコンプライアンス確保を効率化

マルチクラウド環境はビジネスの俊敏性をもたすため、企業にとっては競争力の強化につながります。ただし新しいクラウドを追加するたび、企業データの保持やインフラストラクチャのコンプライアンス維持は難しくなっていきます。そのため多くの組織は、リスクを効果的に管理し、ガバナンスを維持し、マルチクラウド システムを法規制の要件に準拠させ続けるという課題に直面しています。

構成を保護し、コンプライアンス確保を効率化するためには以下のことを行います。

- セキュリティ構成と脆弱性の継続的な管理:** マルチクラウドの内部全体にわたる構成のベスト プラクティスを確立し実践することで、大規模にリスクを低減することができます。クラウドのワークロードについては、直感的なイベント駆動型の構成自動化機能を活用して、仮想マシン、サーバ、コンテナ、ネットワーク デバイスをすばやく展開し構成できるようにします。クラウドサービスについては、組織全体の基準や微調整されたポリシーを使用して、クラウド セキュリティとコンプライアンス態勢を強化します。高度なリスク関連付け機能、視覚的なコンテキスト表示、および安全な自動修正のアプローチを採用することで、構成エラーを減らし、脅威を優先順位付けすることができます。
- 包括的なコンプライアンス管理:** 常に最新の規制基準や業界のベスト プラクティスに対応し、クラウド ワークロードやクラウドサービスのコンプライアンス状態を強化します。イベント駆動型の自動化機能を使用することで、ワークロードの変化を検知し、望ましい状態を維持してエラーを自動修正することができます。事前設定済みのコンプライアンス テンプレートを利用したり、カスタマイズして独自のテンプレートを作成したりすることも可能です。クラウドサービスについては、セキュリティ ポリシーを作成し、システム(ゲスト内ワークロードを含む)をスキャンして共通脆弱性識別子(CVE)がないか確認し、ただちに適切なアップデートやパッチを適用し修正を行います。
- シフトレフト セキュリティ:** 「シフト レフト」を実践する、すなわちデリバリーパイプラインの早い段階でセキュリティ構成を検証することで、本番環境への移行前に、問題をプロアクティブに修正することができます。VMware Aria は、ほかのツールと簡単に統合できる API ファーストのプラットフォームによりクラウド セキュリティの運用を自動化します。

VMware のマルチクラウド セキュリティとコンプライアンスの機能



VMware Aria のセキュリティとコンプライアンスの機能を利用すれば、セキュリティ イベントの 95% において、通知からリスク検知までの時間を 6 秒未満に抑えることができます³。

3. VMware, 『CloudHealth Secure State プラットフォームのテレメトリ』(2022 年)

概要

- マルチクラウド用のセルフサービス型インフラストラクチャ自動化プラットフォーム
- DevOps 向け Infrastructure as Code、GitOps、インフラストラクチャのパイプライン化
- Kubernetes の自動化と管理の一元化
- イベント駆動型の自動化による IT システムのコンプライアンス確保と脆弱性の修正

VMware Aria ソリューション

- [VMware Aria Automation](#)

今すぐ体験

- [トライアルをリクエストする](#)
- [ハンズオン ラボを試す: VMware Aria Automation](#)

デリバリの自動化を加速

VMware Aria の自動化機能によってマルチクラウド インフラストラクチャの利用を自動化することで、俊敏性を高め、さらにビジネス価値を高めることができます。共通のマルチクラウド インフラストラクチャ消費レイヤーで DevOps 機能を活用することで、クラウドネイティブか従来型かを問わず、インフラストラクチャやサービスのデリバ리를加速させることができます。これは収益性や売上利益を高め、俊敏性を向上させるための鍵となります。

デリバリの自動化を加速させるためには以下のことを行います。

1. セルフサービスのマルチクラウド インフラストラクチャ自動化: IT インフラストラクチャの自動化によって、時間を節約しエラーを減らすことができます。VMware Cloud Templates、オーケストレーション プロセス、インフラストラクチャ、および単一のセルフサービス カタログを介したアプリケーション パイプラインを利用することで、リソースの提供を迅速化することができます。
2. IT の自動化によるパワーの活用: 最新のインフラストラクチャ自動化プラットフォームを利用することで、時間と労力がかかるうえコストも高いインフラストラクチャ管理タスクを自動化することができます。イベント駆動型の自動化エンジンで問題の特定と修正を行い、チームでパッチの管理、システム メンテナンスのスケジューリング、フルスケールのリモート実行を行うことで、中断のないシステム パフォーマンスを確保できます。また、データセンターやマルチクラウドの構成も簡素化できるほか、アプリケーション対応のコンテンツによってサードパーティ製品との連携も減らすことができます。
3. 最新の DevOps によるインフラストラクチャと Kubernetes の自動化: DevOps におけるインフラストラクチャ リソースの利用とデリバ리를効率化します。VMware Cloud Templates での Infrastructure as Code、Git をベースとしたインフラストラクチャのパイプライン化、およびイテレーション開発がサポートされるため、Infrastructure as Code とパイプライン化を活用して、Kubernetes インフラストラクチャのデリバ리와利用を促すことができます。



Forrester による VMware Aria Automation (旧称 vRealize Automation) の TEI 調査によれば、VMware Aria によるデリバリの自動化を活用した組織は、エンドユーザー環境への展開にかかる時間を 1 週間短縮し、測定可能な市場優位性を獲得しています⁴。

4. Forrester, 『The Total Economic Impact™ of VMware vRealize Automation』(2019 年 7 月)

柔軟なマルチクラウド管理

VMware Aria Universal Suite は、一貫性のあるマルチクラウド管理機能により、クラウドへのビジネス移行をサポートします。1つのライセンスでオンプレミスでも SaaS としても展開が可能で、必要に応じてその 2 つの間を自由に行き来することもできます。そのため移行を自社のペースで行うことができ、組織の俊敏性、拡張性、効率性の向上に役立ちます。

VMware Aria の詳細情報

マルチクラウド モデルを、具体的なビジネス上の成果をもたらす実用的なソリューションへと変革するための次のステップを踏み出しましょう。VMware Aria の詳細をぜひご確認ください。

- MOAD.io における VMware Aria の活用方法に関する [デモ ビデオを視聴する](#)
- VMware Cloud Management のエキスパートとの [面談をリクエストする](#)

VMware Aria の詳細は <https://www.vmware.com/jp/products/aria.html> でご確認ください。